

レファレンス点復帰指令時の座標を変えたい(CNC-C00)

指令するGコードに応じたリファレンス点を変更します。

(G28の場合)

指令形式 G28 XYZABC G28はレファレンス点へ復帰をする際に指令します。

(G30の場合) 指令形式 G30 P X Y Z A B C P2 : 第2レファレンス点への復帰 P3 : 第3レファレンス点への復帰 P4 : 第4レファレンス点への復帰 P5 : 第5レファレンス点への復帰 P6: 第6レファレンス点への復帰

G30は、第2~第6レファレンス点へ復帰する際に指令します。 Pを省略すると、第2レファレンス点への復帰とみなします。 Pを指定すると指定されたレファレンス点への復帰をします。

- **レファレンス点変更手順** 1. データバンクキーを押します。 2. F4キー(5. ユーザパラメータ)を押します。 3. F4キー(4. レファレンス点/対話原点)を押します。 4. 下記の画面で任意のレファレンス点にカーソルを合わせ、値を入力してください。

レファレンス点/対話原点 ④	2023/12/04 16:54:52	
^		
1501 レファレンス点X軸	-10.000	mm
1502 レファレンス点Y軸	-12.000	mm
1503 レファレンス点 2軸	480.000	mm
1504 レファレンス点4軸	0.000	度
1505 レファレンス点5軸	0.000	度
1506 レファレンス点6軸	0.000	度
1507 レファレンス点7軸	0.000	度
1508 レファレンス点8軸	0.000	度
1509 第2レファレンス点X軸	-100.000	mm
1510 第2レファレンス点Y軸	-100.000	mm
1511 第2レファレンス点Z軸	400.000	mm
1512 第2レファレンス点4軸	0.000	度
1513 第2レファレンス点5軸	-60.000	度
1514 第2レファレンス点6軸	-60.000	度
1515 第2レファレンス点?軸	-60.000	度
1516 第2レファレンス点8軸	-60.000	度
1517 第3レファレンス点X軸	0.000	mm
V		
レファレンス点X軸 mm		
		F
		<u> (ヘルプ)</u>
終了モード スイッチ1 スイッチ2 スイッチ3 レファレンス ユーザ登録	工具折損検出	動ワーク
		計測